

4、後悔しないために、注意した方がいいことってありますか？

どんな物でも、買った後に後悔するのは嫌だと思えますが
マイホームとなると、他の物とは比べ物にならないくらい後悔したくないですね

後悔というのは

『自分の想定外の不快な問題が起きた事』

などででてくる感情だと思います

ですから、後悔しないためには

ちゃんと想定をしておくことが大事です

想定といっても、そんなに難しいことはありません

『メリットばかりでなく、デメリットも知っておくこと』だと思います

メリットは自分で目で見ても、わかることが多いですが

デメリットは意識していないと見過ごしてしまうことが多いです

ですから、物件をみたりする際には

メリットよりも、『この物件のデメリットってなんですか？』ということ

聞くようにするのがいいです

その質問に対して、きちんと親身に答えてくれる営業マンを選ぶことも重要です

こちらが聞かなくても

『この物件はこういう点は良いけど、こういう点は〇〇様にとってデメリットですね』と

営業マンから言ってくれるような人と付き合えば

もう後悔することはほとんどありません

さて、話しを戻して、後悔しないためには？についてですが・・・

まずは『デメリットのない物件など無い』という心構えが大事です

(メリット)

- ・角地で日当たりが良い
- ・駅徒歩5分で便利
- ・角部屋

(デメリット)

- = 外を歩いている人からお家の中が良く見える
- = 商業施設が多く、人の気配が多く落ち着かない
- = 寒い。窓が多く掃除が大変

- ・ 共用施設が充実 = 将来、管理費等が値上がりする可能性が大きい
- ・ リフォーム済み = その分の費用以上が価格に反映されてます

などなど、揚げ足取りのようでもありますが、物事には両面がありますからよくセールスポイントになるような文言でも、デメリットはあるという例です

先程もお伝えした通り

メリットは黙っていても情報が入ってきますが

デメリットは意識していないと通り過ぎてしまいます

通り過ぎても、そんなに問題ない場合もありますが

ご自身にとって大事なことを見逃してしまうと『後悔した』となってしまうのでやはり物件を検討する時にはデメリットを把握するようにしましょう

例えば・・・

マンション等でも東向きのお部屋があったとします

東向きですから午前中の日当たりがいいのは現地を見なくてもだいたい想像できますが大事なのは、午後にどれくらいの明るさなのかを把握しておくことだと思うんです

だから、できれば見学も2回、午前と午後のどちらも見てみるのが一番いいと思いますそれが難しければ、午後の日当たりが良くない時間帯の方を見ておくほうが後悔することは少なくなると思います

これと同じような場面が色々な項目でありますから

良い状況を見るのも大事ですが、それ以上に悪い状態を見て把握しておくことを心がけましょう

また、日当りのように、実際に目で見て、状況を把握できるようなことならばまだ行動するだけでいいのですが

間取りなどの使い勝手についてや、建物や設備の老朽化など・・・

こういった目に見えない事を把握して後悔しないようにすることはとても難しいです

建物の老朽化などは、建築士さんなどの専門家が検査をしてくれる

サービスなども増えていきますので

細かく把握したい時には十万円前後でそういったサービスを利用するのも手です

また間取りなども『住んでみないとわからない』といった風に諦めずに
物件見学時に売主さんの許可などを得て、写真やビデオで記録に残しておき
家に帰ってから、自分の家の荷物の多さや生活のイメージを夫婦で話し合う事で
だいぶイメージが湧きます

自分の目で確認できないような項目でも
ちゃんと想定をしておくことで、備えもできますし
後悔することも無くなります

このように色々とデメリットに目を向けて検討して
自分たちにとって致命的なデメリットがないかどうかを把握することが大事です

デメリットは必ずあります
デメリットのない物件を見つけることは不可能だと思います

同じデメリットでも、絶対に嫌な事と、ストレスなく我慢できることと
分けて考えて、絶対に嫌な事を、わからないまま決断しない
そういう姿勢が後悔を防ぐ方法だと思います